

2025年 8月24日 日
10:00~12:00

オンライン開催
(ZOOM)

若者研究から考える 日本語教育の未来

日本語教育の多様化が進む中、学習者や教員の世代間ギャップに戸惑う声が、現場から聞こえてきます。キャリア観、学習観、教育観等の相違が、若手教員の育成や学習者への対応に影響を及ぼし、悩みの種となっていないでしょうか。

今回の「あしたば」では、「Z世代」という用語を日本に紹介し、メディアや教育分野で注目される若者研究の第一人者を講師に迎えます。デジタルネイティブとも言われる世代の価値観や行動様式を知ることは、日本語教育の実践を見直す手がかりとなるはずです。超人手不足・急速な変化の時代を生きる私たちが、未来の日本語教育をどう描けるのか——「若者論」を切り口に、これからの日本語教育をともに考えましょう。

講師 原田 曜平 氏

(芝浦工業大学デザイン工学部 教授)

専門は日本や世界の若者の消費・メディア行動研究及びマーケティング（調査、インサイト開発、商品・パッケージ開発、広告制作等）。2013年「さとり世代」、2014年「マイルドヤンキー」がユーキャン新語・流行語大賞にノミネート。

「タイパ（タイムパフォーマンスの略）」「伊達マスク」という言葉の生みの親でもあり、様々な流行語を作り出している。



内 容

10:00~11:30 原田先生 ご講演
11:30~12:00 質疑応答

対 象

日本語教育に携わっている方
これから日本語教育にチャレンジしたい方

参加費

会員1,000円／非会員1,500円

定 員

80名 申込方法

2枚目の注意事項をご確認の上、
日本語教育学会ウェブサイト

「マイページ」から事前申込

※非会員の方もマイページ登録をしてお申し込みとなります。

申込期限

2025年8月16日(土)
※ただし、定員になり次第締切

問合せ先

公益社団法人日本語教育学会（チャレンジ支援委員会）
TEL：03-3262-4291（平日9~18時のみ）
E-mail：challenge@nkg.or.jp



公益社団法人

日本語教育学会

Association for Japanese Language Education

公益社団法人日本語教育学会 チャレンジ支援委員会
2025年8月24日(日) 明日のための学びの場(あしたば)
「若者研究から考える日本語教育の未来」
ご参加に関する注意事項

本催しは オンラインでの開催 となります。

一度ご納入いただきました参加費の返金はいたしませんので、予めご注意ください。
マイページでのお申込み方法については[こちら](#)をご覧ください。

- この催しはビデオ会議システムZoomを使用して実施します。
- 当日の接続URLやパスワード等につきましては、開催日近くになりましたら、改めてメールにてご連絡いたします(8月20日頃配信予定)。
- 当日のみの配信で、後日の動画配信はございません。あらかじめご了承ください。
- 各自で事前にZoomを使用できる環境をご準備ください。なお、ご参加の前に必ずお使いのZoomソフトやアプリケーションを最新の状態に更新いただきますようお願いいたします。参加者ご自身のパソコン環境およびインターネット接続環境に起因するトラブルに対しては、学会として責任は負いかねます。また、Zoomの一般的な操作についてのお問合せには対応できかねますので、あらかじめご了承ください。
- 参加者による受信映像の録画・録音、画面キャプチャを禁止します。
- 参加者は、講演中は、基本マイクオフ(ミュート)、カメラオフでお願いします。質疑応答の際は、可能な限り、マイクオン、カメラオンでの参加にご協力ください。
- 複数の端末を使用して本催しに同時に参加することはご遠慮ください。Zoomのミーティングに参加するためのURLおよびパスワードの情報は申込者のみにメールで連絡いたしますので、絶対に他の人に教えないでください。
- 当日はマイページにご登録いただいている氏名を表示の上でご参加ください。登録名にて参加者の方のご入室を確認いたします。
- 円滑な進行の妨げとなる行為が見られた場合、主催者によってミュート操作を行ったり接続を切断したりする可能性があります。また、ビデオ会議システムZoomや、主催者の通信環境等の当日の予期せぬトラブル等により、プログラムを予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

以上